

1 単元 絵文字について説明しよう

2 指導計画（10時間完了）

- (1) 学習の見通しをもつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・1時間
- (2) 「くらしと絵文字」を読み内容を理解する・・・・・・・・・・5時間
- (3) 身の回りの絵文字を見付け発表し合う・・・・・・・・・・4時間（本時1／4）

3 本時の指導

(1) 目標

- 友達との話し合いを通して、自分や友達を紹介する絵文字の特長やよさに気付き、よりよい絵文字図鑑になるように構成メモに活かすことができるようにする。

ICT活用のねらい

- ② 様々な色でマーキングして、絵文字の特長やよさに気付くことができるようにする。
- ② 班の活動を一度に見て、考えを共有することができるようにする。

(2) 準備

ワークシート（構成メモ）、タブレットPC（6台）、プロジェクター

(3) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
5分	1 前時までの学習を振り返る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>絵文字の3つの特長</p> <p>1 見た瞬間に意味が分かる。</p> <p>2 伝える相手に親しみや楽しさを与える。</p> <p>3 言葉や年齢などのちがいをこえて伝わる。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前時までに書いたワークシートを机上に準備させる。 ○ 児童が発表する絵文字は、前時までに決めておき、タブレットPCで表示できるようにしておく。 ○ 「絵文字の3つの特長」を想起させ、本時で扱う絵文字にもそれぞれ特長があることを確認させる。 ○ みんなで作る「絵文字図鑑」がよりよいものになるように、本時の学習をすることを伝える。
2分	2 本時のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>めあて：よりよい絵文字図鑑にするために、友達と話し合いをしよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 友達と話し合いをすることで、自分では気付かなかった絵文字の新しいよさを見付けることを確認する。
5分	3 教師の発表を聞き、その絵文字のよさを発言する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ この後に行うグループ学習が円滑に進むよう、教師が発表者となり、手本を示す。
25分	4 グループで発表し、絵文字のよさについて伝え合う。 (1) 絵文字のよいところを見付ける。 (2) 友達の絵文字のよいところを紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表者は赤色、それ以外の児童は青色を使ってマーキングさせる。 ○ 友達と同じ考えの場合は、重ねてマーキングさせるようにする。 ○ マーキングが終わった画像については、保存をし、後で見返すことができるようにする。
5分	5 ワークシートに友達と話し合いをして気付いたことを書く。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 話し合いをして新しく見付けた絵文字の特長やよさを、構成メモに赤鉛筆で書き加えさせる。
<p>評価事項</p> <p>友達との話し合いを通して、自分や友達を紹介する絵文字の特長やよさに気付き、よりよい図鑑になるように構成メモに活かしている。</p> <p style="text-align: right;">【ワークシートへの記述】（書く能力）</p> <p>□… 絵文字の特長やよさになかなか気付けない児童には、友達のアドバイスを聞いて、その内容に賛成か反対かを考えさせることで、記述できるようにする。</p> <p>☆… 友達が見付けた絵文字のよいところ以外に、さらに特長やよさがいいのか、絵文字の色や形を手掛かりにして見付け、記述させる。</p>		
3分	6 本時のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次時では、本時で追記した構成メモをもとに、自分が選んだ絵文字を紹介する作文を書くことを伝える。